卑弥呼（1974）

メディア 映画
ジャンル ドラマ　歴史劇
製作国　日本
色彩　Color
時間　100分
初公開日 1974/03/09

【解説】
　篠田正浩が妻で女優の岩下志麻を主演に迎え脚本（富岡多恵子と共同）・監督を務めた歴史劇。撮影は鈴木達夫、音楽は武満徹がそれぞれ担当した。前衛的な作風が話題となり、カンヌ国際映画祭でパルム・ドールにノミネートされた。
　古代、邪馬台国のまつりごとは、神の言葉を聞くことのできる巫女ヒミコが司っていた。遠い国から帰ってきた異母弟であるタケヒコが逞しい男に成長しているのを見て、ヒミコの欲望は燃え上がった。他に恋人がいるタケヒコも、最初はためらったものの、すぐにヒミコを受け入れてしまう。国の長であるオオキミは二人のことを知り、ヒミコの信託に疑問を抱くようになるが、神の言葉を疑ったとして刺し殺されてしまう。

【クレジット】

監督	篠田正浩		
製作	岩下清		
	加藤正夫		
	篠田正浩		
	葛井欣士郎		
脚本	富岡多恵子		
	篠田正浩		
撮影	鈴木達夫		
美術	栗津潔		
編集	山地早智子		
音楽	武満徹	Toru Takemitsu	
助監督	小泉真		
出演	岩下志麻		ヒミコ
	草刈正雄		タケヒコ
	横山リエ		アダヒメ
	三国連太郎		ナシメ
	加藤嘉		オオキミ
	河原崎長一郎		ミマキ
	河原崎健三		イクメ
	浜村純		語り部
	土方巽と暗黒舞踏派	Hijikata Tatsumi and Ankoku Butoha	国ツ神の集団

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.